



宇宙にいどんだ翼 ～スペースシャトルの軌跡～

グループ研究のテーマを決めかねている4人の小学生。小学校の図書室でひよんなことから見つけた一冊の古いスクラップブックから、スペースシャトルの歴史を調べることになったのです。ロケット開発の歴史から調べ始め、スペースシャトル計画やその活躍を調べるうちにどんどん魅せられてく子どもたち。実際にスペースシャトルに搭乗した星出宇宙飛行士のインタビュー映像もふんだんに盛り込むとともに、宇宙開発の歴史を飾る貴重な映像、写真も見ごたえ十分な番組です。

投影時間 26分 対象 小学5年生～一般向け
登場人物 星出宇宙飛行士、小学6年生男子2人・女子2人、先生
素材 スライド/75枚&VTR/15分



1 小学校の図書室で女子2人がグループ研究のテーマを決めかねる横で、男子2人は隣の段ボールを探っています。あまりに夢中になって段ボールの山を崩してしまう男子。でも、どうやら、何かを見つけたようです。



2 それは古いスクラップブックで、スペースシャトルが初飛行した時の新聞記事でした。よくは知らないながらも興味を持った4人は、スペースシャトルの歴史調べをテーマにし、それぞれ手分けして調べてくることにしたのです。

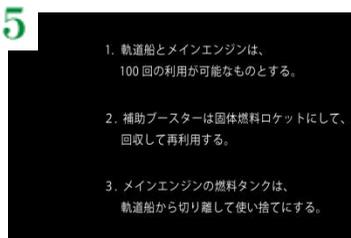


ポストーク1号

3 ロケット開発の歴史を調べたのはAくん。「アメリカとソ連、今のロシアの競争から始まり、最初はソ連が優勢だったんだ」スプートニク1号、ポストーク1号やアメリカでの開発のようすなどを当時の映像と写真で紹介します。



4 「アメリカは大逆転を狙い、当時大統領だったケネディが発表したのが、アポロ計画だったんだ」ケネディの演説映像や、人類初の月着陸に成功したアポロ11号の打上と着陸や調査活動のようすを映像と写真で紹介します。



1. 軌道船とメインエンジンは、100回の利用が可能なものとする。
2. 補助ブースターは固体燃料ロケットにして、回収して再利用する。
3. メインエンジンの燃料タンクは、軌道船から切り離して使い捨てにする。

5 スペースシャトル計画を調べたのはA子さん。「使い捨てロケットではない、宇宙を往復できる乗り物は、ロケット開発の当初から考えられていたの」そして、1970年から本格的に研究が始まり、72年に最終案が発表されました。



6 スペースシャトルができたことで、解明された宇宙の謎を調べたのはB子さん。「惑星を調べる探査機や天体観測用の衛星を運んだのよ」マゼラン、ガリレオ、ハッブル、コンプトン、チャンドラなどの撮影画像などを紹介します。



7 Bくんは日本人宇宙飛行士のインタビュー映像をとって来ました。実は安川先生と星出宇宙飛行士は同い年だったので、話を聞いてきてくれたのです。星出宇宙飛行士のインタビュー映像をふんだんに盛り込んでいます。



8 「スペースシャトルは、大きな事故を2回起こしているんだ」チャレンジャー号事故当時のレーガン大統領のスピーチとともに、ロンビア号の事故についても当時の写真を紹介し、星出宇宙飛行士にも語っていただいています。



9 スペースシャトルの今後についても語り合う中で、引退することになったようだ驚く子どもたち。過去の計画とともに、中止になったコンステレーション計画にも触れ、月や火星を目指そうとしていたことも紹介しています。



10 星出宇宙飛行士にもスペースシャトルのことを振り返っていただき、未来の宇宙機や宇宙探査の将来についてもインタビューしています。エンディングは、星出さんから子どもたちへの温かいメッセージで締めくくっています。